



みんなで取り組む
千葉の教育

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

令和4年度

グローバル体験事業

を開催

県教育委員会では、8月24日（水）～26日（金）に、県立高校の生徒と外国人留学生が交流会を行う「グローバル体験事業」を開催しました。

県立手賀の丘青少年自然の家（柏市）を利用し2泊3日で行い、当日は日本に滞在する外国人留学生12人を迎え、県立高校11校から生徒49人が参加しました。留学生とのさまざまな交流を通して、英語によるコミュニケーション能力を高めたり、異文化理解を深めたりすることができました。

1日目



【オープニングセレモニー】



【自己紹介】



【チームビルディング】



【野外炊飯】



3日間のスケジュール

1日目

- ・オープニングセレモニー
- ・自己紹介、アイスブレイクゲーム
- ・チームビルディング
（チーム名とフラッグ作成）
- ・留学生へのインタビュー
- ・野外炊飯
- ・日本文化を紹介
- ・世界の遊びを紹介

2日目

- ・屋外アクティビティ
（単語ゲーム等）
- ・留学生が母国を紹介
- ・留学生の日本での困りごとを解決
- ・プレゼンテーション準備

3日目

- ・グループプレゼンテーション
- ・フェアウェルセレモニー

2日目



【留学生が母国を紹介】



【屋外アクティビティ】

3日目



【グループプレゼンテーション】



【フェアウェルセレモニー後、修了書を持って全員で記念撮影】

参加者の声 ～事後アンケートの結果～

① 3日間の活動を通して、語学力の向上につながったり、話すことへの意欲を高められたと思いますか。



② 3日間の活動を通して、異文化理解を深められたと思いますか。



- ・ 不安な気持ちでいっぱいでしたが、海外文化に触れたり英語をもっと学びたいという気持ちが向上しました。留学に興味があったので、今回の体験がきっかけで日本だけでなく、より世界に興味を持つことができました。
- ・ 一日中英語を聞いたり話したりする機会は無いので、とても素晴らしい体験ができた。また、色々な学校の人や留学生と触れ合うことができ、コミュニケーションをするのがとても楽しかった。
- ・ 留学生の母国紹介では新たに知ることが沢山あって、とてもおもしろかったです。プレゼンテーションではお互いの意見を英語で表現し交換したため、伝えるのが難しいときもありましたが、仲間と諦めずに表現することができてとても楽しかったです。

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話 043-223-4177

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
令和4年度グローバル体験事業を開催	1、2
インデックス&ミニ・トピックス	3
心のバリアフリー教育の推進	4
令和4年度第5回千葉県教育委員会会議（定例会）について	5
県内学級担任紹介 （香取市立佐原中学校）	6
工業高校生の「ちばテク」見学 および体験会	7
学校図書館・公立図書館連携研修 会を開催しました！	8
2022活躍が期待される少年・ 少女「チームちば」の紹介	9
イベント情報	別冊

「東京 2020 オリンピック」記念品を贈呈いただきました（7月20日）

東京2020オリンピックに、ハンドボール男子日本代表のコーチとして出場した、県立土気高等学校卒業生 舍利弗 学（とどろき まなぶ）さんが母校を訪問しました。少しでも多くの子どもたちに、日本で開催されたオリンピックの「思い出」を持ってほしいとの思いから、オリンピック参加の記念プレート等を贈呈いただきました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/220720.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。（ここをクリック）](#)

心のバリアフリー教育の推進

< 今年度の取組等紹介 Vol.5 >

「あすチャレ！」実践について

日本財団パラスポーツサポートセンターと連携して、児童生徒がパラスポーツを体験すること等を通して、共生社会を考える深い学びの機会を提供する「あすチャレ！」プログラムの実施校での様子について紹介します。

あすチャレ！スクール（パラスポーツ体験型出前授業）

実施校	市川市立大洲中学校：2年生約150名
講師紹介	<p>【車いす陸上プログラム】 <small>ながお よしふみ</small> 永尾 嘉章 講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック日本人最多となる7大会出場 ・アテネパラリンピック日本選手団主将 ・4×400m（T53/54クラス）銅メダル獲得 ・100m（T54クラス）日本記録保持者



銅メダルを見せてくれた永尾講師

パラアスリートのハイパフォーマンスを生で見たり、パラスポーツを体験したりすることで、「すごさ」「かっこよさ」「楽しさ」「難しさ」を感じることが出来ました。

また、講師がパラスポーツを通じて得た経験・教訓を交えながら、「他者のことを自分ごととして考える心」「障害とは何か」「可能性に挑戦する勇気」「『夢』や『目標』を持つ力」について、生徒と一緒に考えました。



デモンストレーション



競技用車いす体験
(重量体感)



競技用車いす体験
(速度計測)



競技用車いす体験
(クラス別リレー)

生徒の感想

- ・永尾講師のデモンストレーションを生で見てもかっこよかった。
- ・競技用の車いすが軽くて驚いた。また、真っ直ぐ進むことやUターンが難しかった。
- ・パラスポーツをやっている人が努力を重ねていることが分かってよかった。
- ・障害者でなくても困っている人がいたら声を掛けて、助けてあげられるようにしたい。
- ・永尾講師の話聞いて、将来の幅が広がったような気がして、とてもワクワクした。

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4177

令和4年度第5回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年8月17日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審 議 事 項 ＞

（報告・議案）

- 第10号議案 令和5年度千葉県県立高等学校第1学年生徒募集定員について
- 第11号議案 令和5年度使用千葉県立千葉中学校教科書の採択について
- 第12号議案 令和5年度使用千葉県立東葛飾中学校教科書の採択について
- 第6号報告 市町村立中学校長の人事について
- 第13号議案 千葉県県立学校チャレンジ応援基金条例の原案について
- 第14号議案 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第7号報告 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の原案について
- 第15号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第16号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第17号議案 学校職員の懲戒処分について

[お問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課]
ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2022/040817-2.html>（第5回結果）

◆◆◆ 教育委員の活動（8月） ◆◆◆

第2回 人事管理研修会



開会式で挨拶をする
井出教育長職務代理者

令和4年8月12日（金）、第2回人事管理研修会が総合教育センターで行われ、井出教育長職務代理者が出席しました。

開会式では、「今後も千葉県には教育に対する熱意はもちろんのこと、人間関係の構築や物事に対する柔軟性、法令遵守や高い人権意識をもちあわせている人材が必要である」と、参加者に向けて挨拶をしました。

県内学級担任紹介

教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている学級担任を紹介します。
また、学校での実践や授業で活用できる工夫を併せて紹介します。

学校名：香取市立佐原中学校



担任名：かの 閑野 ゆうひ 勇飛

教員経験：8年

学級経営での「やりがい」

「居心地よい教室」を意識し、温かい声掛け、掲示物、学級通信に力を入れています。生徒の成長を、誰よりも近くで見られることがやりがいです。

授業で心掛けていること

授業でしか味わえない「学ぶことの楽しさ」を生徒が実感できるように、「考えるための時間」と「生徒の考え」を大切にしよう心掛けています。

私の好きな「こ・と・ば」

『笑顔』 全員が笑顔で過ごせるように…学級、学年で大切にしています。

【メディアと言葉の結びつき】

単元のねらいに迫れるように「1人1台端末」を活用しています。手元の端末でメディア情報を確認することで、より身近なものとして情報の価値や意図を理解することができ、「メディアと言葉の結びつき」についての考えを自分の言葉でまとめることができました。

学習の要点は画面共有で示すことで、各自の学びを止めない活発な表現活動ができました。教室のモニターを活用することで、個人→全体の活動を円滑に移行できるのも利点です。



教室のモニター活用の様子

この件についてのお問い合わせ先
企画管理部教育政策課
電話043-223-4015

工業高校生の「ちばテク」見学および体験会

8月31日（水）に、県立千葉工業高等学校 情報技術科の生徒10人が「ちばテク」見学および体験会に参加しました。当日は、県立船橋高等技術専門校（ちばテク船橋校）を会場として、ちばテクの設備や実践的な訓練内容を見学・体験しました。

※ちばテクは、テクノインストラクターのきめ細かい指導により、実社会に役立つ技術・技能を身に付けることができる県立の職業能力開発校です。（県内に6校あります。）

見学・体験

「冷凍空調設備科」 エアコンや冷蔵冷凍機器の原理の説明を受け、普段は見るできない内部構造を見学しました。



「システム設計科」 スマートフォンやWebアプリに使用されるプログラムについての説明を受け、タブレット端末を用いた機器の遠隔操作体験をしました。



「機械技術科」 金属を切削する旋盤やフライス盤の説明を受け、NC工作機械による加工の実演を見学しました。



「金属加工科」 金属製品を加工するため必要不可欠な溶接について、実物を用いた説明を受けました。



参加者の声



参加者した生徒からは、

「最先端の機械が多くてびっくりした」
「改めて、工業技術って面白いなと思った」
「工業の知識・技術をさらに深められると感じた」
「進路の選択肢が広がった」

といった声を聞くことができました。

お問い合わせ先 教育振興部学習指導課 電話043-223-4058

学校図書館・公立図書館連携研修会を開催しました！

学校図書館・公立図書館連携研修会とは…

学校図書館と公立図書館の効果的な連携の在り方について考え、学校図書館を活用した授業の推進や子供の読書活動の推進を図ることを目的に開催しています。今年度は、8月1日（月）に東上総教育事務所管内の学校図書館・公立図書館関係者128名が集まり、研修会を実施しました。

講演会

立教大学兼任講師の中山美由紀氏をお招きして「公立図書館との連携による学校図書館機能の充実に向けて」というテーマでご講演いただきました。



千葉県マスコットキャラクター チーバくん



実践発表

令和4年度子供の読書活動優秀実践校・図書館による実践発表を行いました。



流山市立八木南小学校



県立銚子高等学校



市川市立第一中学校



旭市図書館



図書の活動に力を入れている学校の実践を聞くことで、自分達の課題をより実感できた。



子供が活躍する、子供の主体性を育む学校図書館・学校教育という視点で改めて見ると、子供たちと一緒にできる活動が学校図書館、公立図書館とも沢山あると感じました。



勤務校の図書館経営と理想的な活用を比較することができた。連携すると学校図書館の機能が充実することがよく分かった。



GIGA スクール構想に関連して、図書館運用のアカウントを作成するというのは目から鱗だった。対生徒だけではなく職員間でも大変有効な手立て。どの実践もうまく本校でも取り入れられないか、といろいろ考えさせられることになる講演でした。

グループ討議

学校図書館関係者と公立図書館関係者が一つのグループになり、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、わたしの地域でできること～図書館の活用を通して～」というテーマでグループ討議を行いました。

講演では新しい取り組みをたくさん知ることができた。また、グループ討議では、いろいろな取り組みを知ることができて、有意義な時間となった。とても勉強になった研修会でした。



グループ討議で市立図書館との連携を話し合う機会があり、よかったです。

市の司書の方と意見交換ができたのはとても有意義でした。

県立図書館による情報提供

県立図書館が学校向けに行っているサービスについて情報提供を行いました。ぜひ、活用してみてください。



お問い合わせ先：教育振興部生涯学習課
電話 043(223)4072

★★★2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介★★★

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進
2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」に向けて、「チームちば」の活動が本格的にスタートしました。男女総合成績（天皇杯得点）入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。



サッカー

関東ブロック予選結果
千葉県対茨城県（1-1 PK 5-3）
会場：駒沢オリンピック公園
総合運動場 陸上競技場

写真はサッカー少年男子（U-16）
千葉県代表チーム

第77回国民体育大会関東ブロック大会サッカー競技が8月13日から14日にかけて、東京都駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場・第2球技場で開催されました。

今年度の少年男子チームは、県立生浜高等学校の田中章太郎監督のもと、Jリーグクラブチームの柏レイソルU-18とジェフユナイテッド市原・千葉U-18、流通経済大学付属柏高等学校を中心に、チームを構成しました。

代表決定戦は、群馬県を2-1で破った茨城県との対戦となりました。前評判では千葉県が有利と思われましたが、前半開始直後は緊張からか全体的に少し硬さがあり、ボールが落ち着かない状況も見られました。試合が進むにつれ、ボールを保持しながら、徐々にペースを握りチャンスを作り始めましたが、決定機には至らず、ゴールを奪うことができませんでした。それに対して、茨城県はボールを奪ってからカウンターで何度かチャンスを作り、前半15分に一瞬の隙を突き、カウンターからゴールを決め、茨城県が先制しました。その後も一進一退の攻防が続く中、前半32分にCKのこぼれ球を押し込み同点として、前半を折り返しました。後半に入り、選手交代などで、流れを変え、逆転を試みるものの、ゴールは奪えず、試合は、両GKの好守もあり無得点に終わりました。勝負は、PK戦の末5-3で勝利を掴み、「いちご一会とちぎ国体」の出場権を獲得しました。

この関東ブロック大会で得た「チームの結束力」と「粘り強さ」を武器に、栃木国体での活躍を期待しています。

中学生・高校生が出場し関東ブロック大会を通過した競技

サッカー	ボート	ボクシング
バレーボール	体操・新体操	バスケットボール
ハンドボール	ソフトテニス	卓球
馬術	バドミントン	柔道
弓道	ライフル射撃	剣道
スポーツライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	なぎなた	ボウリング
ゴルフ	ラグビー	

23競技が激戦区である関東ブロック大会（少年種別）を見事に突破し、千葉県の競技力の高さを示すことができました。そして、いよいよ9月10日から【水泳・体操・バレーボール・弓道（会期前競技）】を皮切りに「いちご一会とちぎ国体」が始まりました。

「チームちば」一丸となり男女総合成績（天皇杯得点）6年連続入賞、女子総合成績（皇后杯得点）12年連続入賞を目指します。

お問い合わせ先：スポーツ・文化局
競技スポーツ振興課
電話 043-223-4104

県教委ニュース イベント情報

県立図書館
青少年自然の家

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年教育施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

NO.1

▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立水郷小見川青少年自然の家

[〒289-0313 香取市小見川 5249-1] 電話 0478-82-1343

<http://suigou-omigawa.com/>

◆プラネタリウム一般公開⑥

秋の星座と日食・月食について解説します。

日 時：11月3日（木・祝）

午前10時から午前11時まで（受付：午前9時30分から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：無料

対 象：どなたでも

定 員：60人（申込先着順）

申 込：10月4日（火） 午前9時から電話により申し込み開始

締 切：10月26日（水） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

◆第2回スターウォッチング

地球の影に月全体が隠される皆既月食を望遠鏡を使って観察します。

さらに、月食と同時に見られることが貴重な天王星食も楽しみましょう！

日 時：11月8日（火）

午後5時40分から午後8時30分まで（受付：午後5時20分から）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：500円（2歳以下50円）

対 象：どなたでも

定 員：80人（申込先着順）

申 込：10月8日（土） 午前9時から電話により申し込み開始

締 切：10月31日（月） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

▼県立君津亀山青少年自然の家

[〒292-0526 君津市笹字片倉 1661-1] 電話 0439-39-2628

<http://www.kimikame.net>

◆6歳になったら机を作ろう！

この体験は、ただパーツを組み立てるだけではありません。のこぎり・ハンマー・ドリルなどの本格的な工具を使って、親子で力を合せて机を作っていきます。木こり&机作りの工程はお子さんにとってはかなりの作業量があり、頑張った達成感が味わえます。また、自分で自分の机を作るため、モノを大切に作る心も育みます。親子でのご参加はもちろん、おじいちゃん・おばあちゃんのご参加もOK！家族で作る机は、モノとしての机だけでなく、大切な思い出の詰まった宝箱にもなります。

日 時：12月11日（日） 午前10時から午後4時まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：86,000円

対 象：5歳以上の子どもとその保護者

定 員：5組（申込先着順）

申 込：HPよりWEB申し込み受付中

締 切：定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://www.kimikame.net>

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666

<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆ブルーダック海の宝探し

海岸でビーチコーミングをして、見つけた材料を用いて創作活動を行います。

日 時：10月23日（日）午前10時から午後3時30分まで

場 所：県立鴨川青少年自然の家・城崎海岸

参加費：1,000円（材料代・保険代）

対 象：小学生

定 員：20人（申込先着順）

申 込：9月23日（金・祝）午前9時から電話により申し込み開始

締 切：10月23日（日）ただし、定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆ウミホテル観察会

ウミホテル採集ビンの製作、ウミホテルの採集、ウミホテルの生態の説明および観察、発光実験等を行います。

日 時：10月29日（土）午後3時50分から午後5時30分まで

場 所：渚の駅たてやま、館山夕日栈橋

参加費：200円（餌台、保険代）

対 象：小学生以上の親子

定 員：20人（申込先着順）

申 込：9月29日（木）午前9時から電話により申し込み開始

締 切：10月19日（水）ただし、定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 11月10日に使いたい場合 ⇒ 9月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無 料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 11月10日に使いたい場合 ⇒ 9月1日～11月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。